

授業科目

環境調整・福祉機器学

担当教員名 貝淵 正人、能村 友紀、外川 佑	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	◎

授業の概要

さまざまな福祉用具や、自助具を実際に使用します。
住宅改修の具体的な方法をみなさんと考えます。
障害者の自動車運転について、リハビリテーションの見地から説明します。

授業の目的

ADLを支援する基本的な福祉機器の種類、機能、必要な住宅環境改善の方法などを修得する。
代表的な義肢や装具について基本的知識を習得し、製品に積極的に触れ、正しく装着することができる。

学習目標

1. バリアフリーの考え方について説明ができる。
2. 生活環境とリハビリテーション関連機器について説明ができる。
3. 基本的な福祉機器を実際に使用することができる。
4. 代表的な義肢や装具などについて正しく装着することができる。
5. 住宅改修に必要な基礎知識を述べるることができる。
6. 住宅改修の計画を立案することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	福祉機器とは バリアフリーとは	講義	貝淵 正人
2	ADLと福祉機器の関係 (ICFから考察する)	講義	貝淵 正人
3	福祉用具 (ベッド、車いす)	講義	外川 佑 他
4	福祉用具 (杖、自助具など)	講義	外川 佑 他
5	住宅改修に必要な基礎知識(1)	講義	能村 友紀 他
6	住宅改修に必要な基礎知識(2)	講義	能村 友紀 他
7	住宅改修演習	講義演習	能村 友紀 他
8	まとめ		貝淵 正人

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	福祉用具・住環境整備の作業療法	玉垣努、渡邊慎一	中央法規出版	2013年	4,104円	
参考書	福祉用具専門相談員研修用テキスト	シルバーサービス振興会	中央法規	2012年	3,675円	
その他の資料	随時プリントを配布します					

評価方法

期末試験の結果を評価とします。

履修上の留意点

福祉用具を学ぶ貴重な機会です。製品について積極的にふれ、デモンストレーションに参加するように。

オフィスアワー・連絡先

貝淵 火・木 14時～17時